

วารสารกรุงเทพฯ クンテ-ク。

2019 JUN
VOL.27 (616)



泰国日本人会

วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน มิถุนายน 2562



vol.6 プラプラデーン (サムットプラカーン県)

チャオプラヤー川に囲まれた 深緑の森はサイクリングの聖地 都心から30分のオアシスです



シーナコーン・クアンカン公園。バードウォッチング塔は人気の撮影スポット



サイヤミーズ闘魚博物館



バンナムフン水上市場



M-BIKE RENTAL



b※



a※

個性的なカフェ
があちこちに

船着場のレンタ
ル自転車屋

■シーナコーン・クアンカン公園
Sri Nakhon Kheun Khan Botanical Park
www.suansri-bangkachao.com/en

■サイヤミーズ闘魚博物館
Siamese Fighting Fish Gallery
www.punntara.com/fightingfish

大きく蛇行するチャオプラヤー川に囲まれたプラプラデーン地区は、航空写真で見ると緑色。「バンコクの緑の肺」と呼ばれるのも納得です。サムットプラカーン県に位置していますが、クロイントゥーイの船着場から渡し船でわずか5分。都心から30分圏内の緑のオアシスです。

プラプラデーンとえば、自然を満喫しながらサイクリングを楽しむ自転車のメッカ。バーンガジャオ船着場に着いたらまずは最寄りのレンタサイクルショップで自転車を借りて、地元の暮らしを垣間見ながら緑の小径を走りましょう。目指すはシーナコーン・クアンカン公園。多様な植物が生い茂る植物公園で、鳥や植物の案内板を見ながらゆっくり1周して30〜40分。木漏れ日の中を走るので爽快です。ランニング派にも

おすすめ。公園を走り回ってお腹が空いたら、4キロ先のバーンナムブン水市場へ。ローカルな市場で、食べ物や雑貨の屋台がぎっしり。ウサギなどにエサをやることのできるコーナーが子どもたちに人気です。帰りに寄りたいのが船着場の近くのサイヤミーズ闘魚博物館。小さな博物館ですが世界で唯一の闘魚ギャラリーだそう。広い中庭の野外カフェで、楽しい一日の締めくくりを。

access

ブロンボン駅周辺からの場合、スクムビット・ソイ24からラーマ4世通りに出て左折、一つ目の信号を右折してクロイントゥーイ港へ。クロイントゥーイノーク寺の門(a)をくぐって道なりに進むと船着場。対岸まで渡し船(b)で10B。船着場のレンタル自転車屋でIDカードを提示して借ります。子ども用自転車もありますよ。バーンナーの船着場で乗船することも、ブミボン橋1・2を渡って車で行くことも可。

写真提供/タイ国政府観光庁 渡邊理沙(※)

※水上市場と闘魚博物館は週末のみ営業(要確認)



クルンテープ

2019 June
VOL 27 (616)



P4



P15



表紙：プラプラデー

場所：サムットプラカーン県

週末になるとサイクリングやランニングを楽しむために訪れる人たちが賑わうプラプラデーは、バンコクの中心部から30分圏内とは信じられないほど緑豊かな別世界です。地元の人たちの暮らしの温もりが感じられるのも魅力の一つです。

写真提供／タイ国政府観光局

Copyright of The Tourism Authority of Thailand

6月号 目次

【特集】

04 日本人会の社会貢献活動

奨学金支援：Wat Arun Community Learning Center
看護助手を目指す奨学生に1年間の学費を寄付

15 ボランティア はじめの一步

- クロントイ幼稚園ボランティア ●シーカー・アジア財団
- バンコク国立博物館ボランティア日本語ガイドグループ
- ARC(アーク)どこでも本読み隊バンコクサポーター
- ルアムジャイ(タイ国内日本人家庭ホームステイプログラム)
- サロン・オ・デュ・タン ●ルンアルン[暁]プロジェクト
- ヤマトナデシコ in Thailand (NADETHAI)
- Wat Arun Community Learning Center
- バクレット・ベビーホーム ●すくすく会 ●出産準備教室
- バンコク子ども図書館 ●別館一般図書館
- 歯科・小児科相談会 ●英検ボランティア
- チャリティーバザー実行委員会 ●もちつき大会

【活動報告】

- 23 健幸料理講習会【婦人部】
- 24 スプリングコンサート【婦人部】
- 25 第22回クルンテープ写真倶楽部展示会
【文化部】クルンテープ写真倶楽部
- 26 ケンコイ寺にて日本人移民之碑法要を開催【事業部】

【作品発表】

- 21 メナム旬会



P10

【連載】

- 02 **Open to the New Shades vol.6**
プラプラデー(サムットプラカーン県)
チャオブラヤー川に囲まれた深緑の森はサイクリングの聖地
都心から30分のオアシスです
- 08 **きっかけはタイ** タイから繋がるライフストーリー vol.2 松井陽子
タイ料理とともに伝えたい。暮らして知ったタイの魅力。
- 10 **タイのお菓子は二度おいしい** ムシカシントン小河修子
カノムバン・ヌーイ
ローカルなパン屋さんの定番 マーガリンと砂糖が主役の菓子パン
- 28 **河の都アユタヤー** レヌカー・M
ラーマーティボディー2世の宮廷(5)

【広報欄】

- 11 理事会議事録(4月度)
- 14 臨時理事会議事録(定期総会前)
- 22 バンコク子ども図書館 6月の新着本紹介
- 22 日本人会会員証を使えるお店 新規優待店紹介
- 27 ゴルフ部月例会成績
- 27 編集後記
- 31 **すくすく会通信Vol.14**

日本人会の 社会貢献 活動

◎特集

Wat Arun
Community
Learning
Center

ワットアルン（腕の寺）
コミュニティ・
ラーニング・センター

今年初めての支援先

「夢は看護師」……皆様にご協力いただきました
チャリティーバザーの純益金を原資に、看護助手を
目指して学ぶ奨学生に1年間の学費を寄付しました。



看護助手を目指す奨学生に 学費等10万パーツを寄付

ワットアルン・コミュニティ・ラーニング・センター (Wat Arun Community Learning Center) は、貧困家庭の子どもたちに教育の機会を与えている地域に根ざした仏教系の団体です。タイの教育省から認可を受け、ノンフォーマル教育をワットアルン敷地内のセンターで行っています。

また、人身取引被害者予備軍とも言われる貧困層の少女たちを寄宿生として受け入れ、看護学校で学ぶために1年間の奨学金を付与し、卒業後は看護助手として病院や企業で働くことができるよう雇用に繋がっています。

日本人会から、ワットアルン・コミュニティ・ラーニング・センターの看護学校奨学生1名に、1年間の学費等10万パーツを寄付することを決定しました。

去る3月21日(木)、同センターで授与式が行われ、その折りに代表のハルタント・グナワンさんとアシスタント・ディレクターのマユリー・コージラ・パンさんにお話を伺いました。

ワットアルン・コミュニティ・ラーニング・センターの設立と活動内容についてお聞かせください。

私たちのセンターは2006年に設立しました。恵まれない子どもたちを人身取引や暴力・麻薬などの危険から守るための支援が活動内容です。貧困家庭のコミュニティの子どもたちを対象に、英語やコンピュータ、タイ舞踊などのクラスを無

償で開講しています。また、毎日午後4時半から、誰でも参加できる瞑想を行っています。ストレスや怒りは、暴力や自殺、

麻薬の引き金となるので、瞑想によってコントロールできるようにサポートしています。

また、活動の柱の一つとして、看護を学ぶ無償の奨学金制度があります。対象者は人身取引のリスクが高い貧しい家庭の少女たちで、タイ各地から来ています。



① 3月21日に行われた奨学金授与式、前列右から3人目が奨学生のナムさん
② 日本人会チャリティーバザー基金と奨学金の趣旨を熊本事務局長が説明
③ 前日にバンコクに来たばかりの奨学生たち。やや緊張の面持ち

教育を与え専門性のある 仕事に就くことで 人身取引被害を防ぐ

1年通学し看護助手になる奨学金制度は、人身取引被害予防の実効性ある取り組みとして注目されているそうですね。今年初めて、日本人会が奨学金の支援をさせていただきますことになりました。

ありがとうございます。今年皆さんの支援のおかげで14期生16名を迎えることができました。そのうちの1人が日本人会の奨学金で学ぶ機会を得たのです。大変喜ばしいことです。

日本人会の奨学金をいただいたナムは18歳。北部ターク県のミャンマー国境付近の村の生まれで両親は貧しい農民です。姉と弟は学業を続けることができませんでした。ナムも高校をやめて家計を助けるように父親から言われたのですが、学校を続けたかった彼女は休日に働いて学費を稼ぎ、なんとか高校を卒業しました。しかし、その後はもう学業を続ける道はない。そんなときに私たちのプロジェクトの情報を得たのです。

孤児、家庭崩壊、貧困など厳しい環境下にある子どもたち、

[右] ハルトアント・グナワン氏●ワットア
ルン・コミュニティ・ラーニング・セ
ンター代表。生国インドネシアで複数
の事業を成功させていたが、出家のため
来タイ。2006年同センター設立。実
兄は大阪の病院の医長を務める。

[中] マユリー・コージラパン氏●センタ
ー設立の年にハルトアント氏から英語を
学び、大学卒業後スタッフに。同セン
ターのアシスタント・ディレクター。母親は日
本人。

[左] ナパボン・ブライアントーン
(ナム)氏●日本人会が支援する奨学生。
タク県出身。学校の休日に学費を稼
ぎながら高校を卒業。看護助手になっ
た後、4年制の看護大学に進みたいと
語る。



ことに少女は人身取引の被害に
遭うリスクが非常に高い。そこ
で私たちは、教育を与え専門性
のある仕事に就かせることによ
って、リスクから守ろうと考えま
した。

具体的には、私たちの寮から
看護学校に1年通い、修了後は
看護助手として病院に就職しま
す。給与をもらうようになると、
彼女たちのほとんどが家族に仕
送りをします。そのお金で弟や
妹が学校に通い、さらには実家
の家を建てた卒業生もいます。
子どもを働かせて現金を得よう
としていた親も、そういう話を
伝え聞くことによって子どもを
プロジェクトに参加させたいと
考えるようになりました。

一人の少女が教育のチャンス
を得てしかるべき職に就くこと
によってリスクを回避し、周囲
も変わっていくのですね。これ
まで何人が卒業したのですか。
今年までに合計227人を受
け入れ、第1期から昨年度の第
13期までの卒業生は211人で
す。3年間看護助手として働い
た後、希望者には、審査の上4
年制の看護大学に進学して正看
護師になる道が開かれており、
これまで11人が看護大学に進学

し、2人が卒業しています。
— JICAのレポートによると
人身取引は2000万の被害が
報告されています。

現実には報告されている数
よりもっと多くの少女や子ども
たちが犠牲になり、身体的精神
的虐待に苦しんでいます。麻薬
や性被害にさらされる子どもも
少なくはない。だからこそ予防
が大切なのです。

**小さな助けでも
大きな意味がある**

—ところで、インドネシア人
あるハルトアントさんは、どのよ
うなきっかけでタイに？

タイに来たのは僧侶になるた
めでした。20年以上前のこと
です。それまで私はインドネシア
で幅広くビジネスを展開してお
り、CEOとして成功してしまし
た。でも少しも幸せではなかつ
た。感情の起伏が激しく、絶え
ず不機嫌で、母に対してさえ怒
鳴ることがあったのです。お金
はたくさん稼いでいたけれど、
ストレスフルで血圧が200以
上あり、頭痛と不眠に悩まされ
ていました。そんな私に母が
タイで僧侶になることを勧めた
のです。

私は仏教について学び、瞑想
しました。そして修行して僧侶
になろうと決意したのです。残り
の人生を他人(ひと)のために生
きていこうと決め、すべての仕
事を辞めて僧侶になりました。
修行はある無人島で始まりま
した。毎朝、漁船に乗せてもら
って、近くの港まで運んでもら
い、そこから6キロ離れた村に
歩いて行って食べ物や寄進をう
けて、また漁船で島に戻る4年
間でした。

—なぜタイで活動しようとした？

苦行の間、タイの人々が食べ
物を与え助けてくれたおかげで
生き延びることができました。
自分自身が何であるのか、人生
の意味を学びました。タイの
若い人々を助けることで、恩返
しをしていきたい。子どもたち
に、だれか助けてくれる人がい
るということを強く伝え、生き
る意味を教えたいと思ったので
す。私を与えてもらった食べ物
は大したものではなかったかも
しれないけれど、それで生き延
びることができました。小さな
助けでも、大きな意味がありま
す。それを実践していこうと決
めて今の活動があります。
—ありがとうございます。



②



③

①ワットアルン・コミュニティ・ラーニング・センター教室入口 ②今年入学の奨学生が日タイの旗を振って出迎えてくれた ③同センターでタイ舞踊を習う地元の子どもたちが授与式で踊りを披露 ④昨年度の奨学生の東北タイの踊り ⑤看護助手として病院勤務の卒業生がフルーツカービングを披露 ⑥⑦⑧奨学生はセンターで、英語やコンピューターの他、フルーツカービングや料理、タイ舞踊などを学びタイ文化の素養を身につける ⑨地域の子どものための英語教室



④



⑨



⑤



⑧



⑦



⑥



きっかけは タイ vol.2

タイから繋がるライフストーリー



教室の人気メニューの一つムーサロン

松井陽子さん

タイ料理とともに

伝えたい。

暮らして知った

タイの魅力。

— 通算10年のタイ生活だそう
です。ね？

最初は2000年から6年間で
す。結婚して数年経った頃「海外
に住めるといいね」と主人と話
していたこともあって、タイ赴任が
決まったときにはバンザイしまし
た。当時上の子が2歳で下の子を
妊娠中。子ども中心の生活で、育児
に疲れていたのかもしれない。今とは
何か新しいことをしたい、今とは
違う生活をしたという希望に
近い気持ちだったのかもしれない
ね。

— タイ料理との出会いは？

独身の頃、六本木（東京）のタイ料理レストランで食べたグリーンカレーが初めてでした。あまりに辛くて、それ以外のことは記憶にないんです。辛いものが

苦手です。

バンコクに来てから食べたい時にタイ料理が作れたらと思うようになり、月に1度、6〜7人で教わっていました。教室で作って食べるだけでしたが、習うことでタイの調味料や材料を知り、タイ料理の奥深さを知りました。それと、人気があったワンディー先生との料理学校の40時間コースに。他にも何人かの先生に師事し、有名な五つ星ホテルの1日コースなどにも参加して、一流の盛りつけやもてなしを学ぶことができました。フルーツカービングも受講して修了証をいただいています。

— アクティブですね。

興味のあることはとりあえずやってみるとというのがモットーな

んです。やってみなければ始まらないですから。タイ舞踊を始め他にもいろいろチャレンジしました。

自宅教室の誕生

— タイ生活の後、すぐに料理教室を始めたのですか。

帰国して、持ち寄りの食事会にタイ料理を作っていくと、みなさんおいしいと褒めてくださる。教えてほしいという友達がひとを集めて、初めての料理教室を開きました。それが2回、3回と続き、雑誌に記事が掲載され、仲間うちの教室だったのが「公」に。背を押されて始めた教室でしたが、やってみたらとても楽しくて、2008年に屋号を登録し、Arhan Thai Yoko Sabaai Cai (ア



左:ワンディー料理学校の修了日、ワンディー先生と(2003年)
上:シャングリラホテルの1日クッキングスクール(2003年頃)
下:タイで始めたタイ舞踊は日本でも続けて公演に参加

Yoko Matsui

タイ滞在期間:2000~2006年 2015~2019年
タイ料理教室 Arhan Thai Yoko Sabaai Cai (アハーンタイ ヨーコ サバアイサイ) 主宰。
2000年、夫君のタイ赴任に伴い、2歳と生後5カ月の2人の子どもを連れて第1回目のバンコク生活。タイ料理を始め様々なことにチャレンジ。帰国後、タイ料理教室を自宅で始める。2015年、2度目の駐在のため、東京の教室を一時休業し、本場でタイ料理をさらに探求。現在は在インドネシア。

ハーンタイ ヨーコ サバアイサイ) が誕生しました。

— 料理教室の内容は？

タイ料理2品の写真つきレシピを用意して、生徒さんと作って、みんなで作るといって4時間コースです。デザートは作っておいてお出ししていました。メニューは100種くらい。リピーターが多くなり増えていきました。教室に来てくださった方には、料理だけではなく「タイ」を知ってもらいたくて、ローカルなお店や市場の楽しさを紹介したり、タイ文化や生活全般の話題を取り入れるようにしていました。

教室以外にもワークショップに招かれたり、友達のお店のオープン記念パーティーでタイ料理を作ったり。ヤムヤム・ソウルキッチ

タイは パワーの源

Q あなたにとってタイとは？



旧市街プラナコン地区に「舌に記憶させておくべき味」を見つけた松井さん。目当ての店に向かう途中、創業100年近くの喫茶店を発見※



左上から時計回りに：Mako先生のスタジオで開催した出張料理教室；自宅教室で生徒さんたちと；自宅教室のテーブルコーディネート；料理教室のメニューからグリーンカレーとカオマンガイ

ンというNPOが、47都道府県の名産品でタイ料理を作るプロジェクトを企画しているのですが、お声をかけていただきハタハタなど秋田の食材で60〜70人分のタイ料理を作ったこともあります。

——タイ料理によって以前とは別の生活になっていたのですね。

帰国後は教える活動とともに、タイ料理の先生方の教室や「きよの料理」や「あさいち」でお馴染みの家庭料理研究家Mako先生の教室に通っていて、そのうちにMako先生からお声をかけていただきお手伝いすることに。私、アシスタントが向いているようですよ。先生が次に何をやるか予想して、手際よく動くことができるみたい。先生の料理本にアシスタントとして名前を載せていただいて、とてもうれしかったです。撮影現場はすごく楽しいです。

2度目のタイは「舌と目を肥やす」

——タイ料理家として歩み始めていた時にまたタイ赴任に：

はい。帰国してから9年間、我が家はタイの話題でいつも盛り上がっていたので、また住むことができたという思いは家族全員が共有していたものでした。

念願のタイ生活でしたが、最初の1年はウジウジしていたんですよ。日本で仕事が軌道に乗り充実していたのに、タイでは仕事があ

きない。タイ料理仲間が活躍している様子を見聞きするたびに落ち込んで。でもある時「日本にいる人にはできないことをたくさん経験できるでしょ？ うらやましいわ」とおっしゃってくれた方がいて、それで吹っ切れました、2度目のタイは、より多くの料理を食べること、知らなかった料理に挑戦すること、スクムビット界限にとどまらず、友達を巻き込んで楽しみながら食べ歩いて舌と目を肥やす。そう心がけることにしました。

——その成果がSNSですね。

以前から書いていたものを食べ歩き中心にして、できるだけ毎日アップするようにしていたら、数えてみたところ875本に。話題は生活全般に及んでいます。

お店の選択ですか？ エリアを決めてすべてのレストラン・食堂の評価を検索して、これぞという店を選んだこともありました。ウオンナイという食べログのようなサイトがあるのですが、それを読みたいがためにタイ語が読めるようになったんですよ。ウオンナイは私のタイ語の学校でした(笑)。

——今後やってみたいことは？

タイ料理やレストランの紹介だけではなく、私が知り得た情報すべてを盛り込んでなんらかの形に残したいですね。パワーフルでイキイキしたタイの魅力を伝えたいです。

——ありがとうございます。



ローカルなパン屋さんの定番 マーガリンと砂糖が主役の菓子パン

カノムパン・ヌーイ

本格的なパンを買いおもうと思えば買えるようになったパンコク。フランスの有名店も出店していますし、甘くない食パンを探すのが難儀だった時代は遠くなったように映りますが、それはあくまで一部でのこと。庶民的な街のローカルなパン屋さんには、昔と変わらずコシが弱くて甘いへなちよこパンが健在です。

今月ご紹介するのはローカルなパン屋の隠れた定番商品、カノムパン・ヌーイ。直訳するとバターパンですが、使われているのはパーム油が主成分の黄色いマーガリン。独特の風味があつてタイのベーカーリーには不可欠です。パンダンの葉の緑色のカスタードクリームパンとか紫色のタロイモパンなどと比べると見かけは地

味ですが、タイで長く愛されてきた菓子パンの一つです。

たいていはこれぞタイのパンの真骨頂と言いたい心もとなかくやわらかいパンのなかにマーガリンがたっぷり。アンパンの餡のように包んで焼いていると思われのですが、なにしろマーガリンです。焼いている間に溶けてしまい中は空洞。溶けた油の染み込んだパンの底部はどっしりと重たいというシロモノが一般的です。グラニュー糖をたっぷりまぶしたタイプも、別添えの粉砂糖をかけて食すタイプもあります。

セーナーニコム1通りの老舗カノムパンヌーイ・シープラヤー製のカノムパン・ヌーイ
ขนมปังเนย

今回の写真は創業して半世紀という老舗、カノムパンヌーイ・シープラヤーのカノムパン・ヌーイ。店名どおりこの菓子パンだけの専門店、出来立てを待つ人が絶えず並んでいます。作られる様子を眺めていると待ち時間も気になりません。小ぶりの山形パンを二つに切って、内側にマーガリンをたっぷり。そのパンを砂糖のボールの上で垂直に持ち、砂糖をスプーンでまんべんなくかけて、マーガリンの表面にたっぷり砂糖がついたら、元の形に戻してオーブンに。焼き色がついたら出して、今度は焼き網にはさんで炭のたつ炭火で手首を返しながらあぶるのです。

強火であぶられたパンの皮は香ばしく、中はマーガリンとパンが溶け合っただけの見カスタードクリームのように。ひと口ザクツとかむと、甘くて風味のあるマーガリンがジュワツ。並んでも買いたいおやつです。



マーガリンと砂糖をはさんだパン。オーブンで焼き炭火であぶる

連載 56
タイの
お菓子は
二度
おいしい

理事会議事録（二〇一九年四月九日（火）開催）

一、会長報告（会長出席案件）

- ・三月二十一日（木）日本人納骨堂春季法要
- ・四月五日（金）タイ総選挙後情勢ブリーフィング兼意見交換会 於：大使公邸
- ・四月九日（火）Amano Enzyme Asia Pacific Co., Ltd. 設立記念食事会

於：Mandarin Oriental Hotel Bangkok

二、新理事承認（渡辺理事）

- ・藤田礼次氏 (Mitsui & Co., (Thailand) Ltd.)
―― 異議なく承認された。

三、新理事挨拶

- ・藤田礼次理事 (Mitsui & Co., (Thailand) Ltd.)
- ・荻原勝一理事 (Mitsubishi Co., (Thailand) Ltd.)

四、一般報告

- (一) 三月度個人会員動向
入会者 一〇一名
退会者 四四七名
現会員数 六、三九五名（内、準会員三十五名）

(二) 三月度賛助会員動向

- 〈入会 八社〉
 - ・ Index Asia Ltd. (デジタルコンテンツの制作)
 - ・ Hagakure Co., Ltd. (懐石料理店)
 - ・ Japan Thailand Golf & Wellness Association (一般社団法人)
 - ・ J World Group Co., Ltd. (テレビ受信装置の販売・レンタル)
 - ・ Siam Privat Company Limited (小売業 サイアムセンター、サイアムデイスカパー)
 - ・ NIKKEN SEKKEI (Thailand) Ltd. (都市計画・建築設計)
 - ・ Campus Support Inc. (学生向け就職情報提供)
 - ・ Empire Tailors Co., Ltd. (テイラー)

〈退会 五社〉

- ・ Asia 21 (Thailand) Co., Ltd. (広告業)
- ・ Hilton Sukhumvit Bangkok/DoubleTree by Hilton Sukhumvit Bangkok (ホテル)
- ・ SUMITA Training Center & Consultant (翻訳・通訳、コンサルタント業務等)

- ・ Trancy Logistics (Thailand) Co., Ltd. (国際複合輸送業、通関業、陸運業)
 - ・ Meiji Co., Ltd. Bangkok Representative Office (タイにおける事業の統括)
- 現会員数 五六五社

(三) 三月度会館来訪者数

- 本館： 三四三名（実数 一五一名）
- 別館： 一、七五九名（実数 七〇一名）
- 合計： 二、一〇二名（実数 八五二名）

- ・ 一般法人向の会館利用実績の紹介。六月末までに十五件の予約を受注。

(四) 会員優待店

〈新規加盟〉

- ・ 麵鮮醬油房 周月
- ・ 日本料理 葉隠
- ・ Empire Tailors
- 三店舗ご入会頂き九十三店舗となった。

(五) 寄贈報告

- ・ 本の寄贈
福音館書店・小林茂紀様・増田吉孝様・笹井重信様・岩崎悦子様・菅家良子様・上田泰様・つじゆか様・村瀬真紀様・土屋裕美様・その他十六名より、五五一冊の寄贈
- ・ 現金の寄付
納骨堂カンチャナプuri基金に板橋正光様より千パーツの寄付

(六) その他報告（事務局）

- ・ 四月・五月の主な会議と、各部の主なイベントを紹介した。
- ・ 四月二十五日（木）ザ・ランドマーク・パンコクにて、定期総会を開催予定、各理事の皆様には、総会への参加の呼びかけ、委任状提出の協力をお願いしたい。

五、タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

- (一) 対象事業名・カレンの人々と手織り布
- ・ 開催日：二〇一九年五月二十三日（木）
- ・ 主催：ソップモエアーツ
- ・ 要請事項：会報チラシへのイベント告知、ポスター掲示などの広報協力

→ 異議なく、承認された。

(二) 対象事業名：肉祭り

・開催日：二〇一九年六月七日(金)～九日(日)

・主催：INVITATION (THAILAND) CO., LTD.

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・広報協力・提灯の貸出

→ 異議なく、承認された。

(三) 対象事業名：タイで子どもを育てている保護者のためのセミナー

・開催日：二〇一九年六月八日(土)

・主催：タイにおける母語・継承後としての日本語研究会 (THAIJAP)

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・広報協力・会場使用

→ 異議なく、承認された。

(四) 対象事業名：LUNA SEA 30th Anniversary Special Live in Bangkok

・開催日：二〇一九年六月二十日(木)

・主催：Enter Active Co., Ltd.

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・広報協力

→ 異議なく、承認された。

(五) 対象事業名：池坊いけばなバンク支部創立三十周年記念花展・午さん会

・開催日：二〇一九年七月十三日(土)～十五日(月)

・主催：池坊いけばなバンク支部

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・広報協力

→ 異議なく、承認された。

六、定期総会進行プログラムについて(事務局)

四月二十五日(木) ザ・ランドマーク・バンクにて開催予定の定期総会のプログラム案、会場レイアウトを事務局より紹介した。

七、二〇一八年度収支報告(会計部・事務局代理)

二〇一八年度の収入は、二、六〇五万バーツ、支出は二、七二八万バーツ、期中収支はマイナス一、二万バーツ。二〇一七年度実績よりも七十九万バーツ改善はしているものの、依然赤字体質である。

収入としては、前年実績に対して、五%の増加であった。個人会費・賛助会費・会館施設利用料・広告封入手数料など前年実績を超える結果となった。特に広告封入手数料は、昨年度まで減少傾向にあったが、情報誌の定期的な封入や、下期

から広告件数が伸びたこともあり、収益は改善した。支出については、総務部、クラブ部は前年実績比より、一～二%程度上昇、また新たな部として、企画推進部を立ち上げ、ホームページ刷新の費用が新たな支出となっている。一方で、その他各部、前年実績よりも抑制が図られた。特に会報部については、クルンテープ誌のページ抑制などで、当初予算内に終了することが厳しい見通しではあったが、予算以内となり、前年度より十七%の削減を達成できた。結果、次期繰越金としては、三、七〇九万バーツとなった。

八、各部・各委員会報告及び提案等(報告順)

(一) 婦人部(事務局代理)

三月十四日(木) ヤマハミュージックホールにて、スプリングコンサートを開催。フルート、小室佐和子氏・松島寛氏、ピアノ、加藤尚子氏。四十五名に参加頂いた。黒田婦人部長にご挨拶頂いた。

(二) 会報部(富永理事)

五月号の表紙は、チョンブリ県のシーチャン島。ローカルなビーチの紹介などとなっている。

九月以降は、季刊誌に移行、デジタルベースに移行していく予定である。
・新連載「きつかけはタイ」を開始。タイでの経験がその後の生活に活かされ、人生が豊かになった方を紹介していきたい。第一回目は、鈴木真名子氏。

(三) 事業部(神原理事)

三月二十一日(木) 日本人納骨堂春季彼岸法要を実施。大使館から佐渡島大使、野中領事部長にもご出席頂いた。三十五名の参加があった。前日には、有志の方で納骨堂のお掃除をして頂き、感謝申し上げます。

四月二日(火) ケンコイ移民之碑法要を実施。十七名の方に参加頂いた。来年度以降は、懇和会の有志で行っていききたいと考えている。

(四) 運動部・ゴルフ部(神原理事)

三月十七日(日) ゴルフ部第七〇七回月例会をラムルッカC.C.にて開催。Aクラス優勝大井鷹一氏、Bクラス優勝岩村将成氏。二〇一九年新人戦優勝は、窪田洋之氏。三月新入会員四名に入室して頂いた。

(五) 食堂運営委員会(石井理事)

三月の売上は昨年同月比九三、一%の一、四四五、三九〇バーツ。タイ人顧客数四、〇六五名、邦人顧客数一、三三三名、顧客総数五、四一八名となっている。邦人顧客会員利用者延べ人数は二七三名、実数一六三名。

(六) 企画推進部 (伊藤理事)

- ・三月・四月号の情報誌掲載の日本人会広告を紹介。
- ・三月二十二日(金) ベリーモバイル共催「親子向けスマホ安全教室」を別館にて開催。大人七名子供十名の参加があった。
- ・五月十一日(土) SOS共催 英検二次試験ライティング対策講座を開催予定。
- ・五月二十八日(火) Holiday Inn Bangkok 共催「インド料理を学ぼう! デモンストレーションランチの会」を開催予定。
- ・六月一日(日) に実施予定の情報誌WiSE主催のイベント「WiSEファミリ」に日本人会のブースを出展予定。入会促進に役立てたい。
- ・七月十八日(木) GEOS共催 インターママ向け講座(仮称) を開催予定。
- ・八月JICAとの共催イベントを開催予定。
- ・八月初旬、元フォーリブスの「おりも正夫」氏が盤谷日本人商工会議所の招きで来タイ、講演、コンサートを。日本人会としてもイベントを行いたく、事業部・懇和会とも連携、協力を検討したい。
- ・会館の法人の利用が多くなってきており、会館利用料の規定を確定した。
- ・チャリティーバザー・ラムウオン盆踊りについて、企画推進部としても連携して取り組みたい。

(七) 広報部 (田中理事)

- ・三月のホームページアクセス状況は、訪問数一三、七八四、閲覧数一七、〇四九。前年同月比、訪問数一〇五、三%、閲覧数一〇二、九%。前月比は、訪問数八二、三%、閲覧数八一、八%。タイからの訪問数は五四、四%、日本からは三五、四%。
- ・二〇一七年一月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より三十二名増加し、二、三三九名となっている。

(八) 在タイ日本国大使館 (野中領事部長)

- ・四月五日(金)、タイ総選挙後情勢ブリーフィング兼意見交換会を日本人会及び盤谷日本人商工会議所理事を招いて大使公邸にて開催した。
- ・総選挙後、様々な政治集会が実施されている。大使館からも注意喚起をしていますが、集会の呼びかけは突然されることもあり、そのような現場に遭遇した際は速やかに現場から離れるよう身の安全を確保して頂きたい。
- ・五月一日(水) から新元号「令和」となり、皇太子殿下が御即位される。十月二十二日(火)「即位礼正殿の儀」が執り行われる。

(九) バンコク日本人学校代表 (室賀校長)

- ・四月四日(木)、五日(金) 五十二名の今年度派遣教員が着任した。

・今年度は、約二、六〇〇名の児童生徒数でスタート。減少傾向が留まってきている。学級数は中学部が増加、小学部が減少したものの全体の学級数の変化はなかった。

・建設中の新校舎は、二階の床ができ三階を組み上げている。十二月には建物が完成する予定である。

(十) タイ情報誌制作会社代表 (西岡代表)

・四月二十六日(金) ～二十八日(日) 日本人会にも後援頂いた、ワイズ主催の「桜まつり」をエムクオーティエで開催する。日本人会・同好会のステージ披露もあるのでは、ご来場頂きたい。

(十一) チャリティー基金運営委員会 (事務局代理)

・寄付報告
二〇一八年度、合計六九四、九五〇パーツを七団体に寄付した旨報告。

(十二) 事務局報告 (熊本事務局長)

・チャリティーバザーの日程と会場の選考状況について、説明した。
・ラムウオン盆踊りの日程と会場の選考状況について、説明した。

(十三) 総務部 (渡辺理事)

・事務局職員：退職者の挨拶(遠藤千代子)、新職員の紹介(池上貴子・中村慈恵)。

九、三年度理事会議事録承認

十、理事会出席者 (敬称略、順不同)

・島田会長、伊藤、仲野、森本、田中 (伊藤忠) 各副会長、渡辺、加藤、藤田、荻原、富永、谷、桐生、酒見、神原、石井各理事、朽木、大竹両監事、野中大使館代表、室賀バンコク日本人学校校長、堤JCC (盤谷日本人商工会議所) 事務局長、宮崎JICA (国際協力機構) 所長、吉岡国際交流基金所長、小篠JET RO (日本貿易振興機構) 代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウオンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局 (熊本・村上・渡邊)

臨時理事会議事録（二〇一九年四月二十五日）（木）開催

於：ザ・ランドマーク・バンコク

一、臨時理事会開会・成立（渡辺理事）
理事二十一名中、十九名、監事一名、オブザーバー八名の出席にて、定期総会前の午後五時半より、臨時理事会を開会した。

二、会長挨拶（島田会長）

三、理事退任報告及び新理事承認（渡辺理事）

・理事退任 森本齊氏 (Japan Airlines Co., Ltd.)

・新理事承認 日時本一之氏 (Japan Airlines Co., Ltd.)

―― 異議なく、承認された。

四、二〇一九年度理事監事委嘱人事発表

島田会長より理事監事委嘱人事が発表された。

五、定期総会プログラム・資料確認（事務局）

事務局より当日発表内容、資料の確認を行った。

六、帰任及び着任の挨拶

・森本齊理事より、帰任の挨拶を頂いた。

・日時本理事より、着任の挨拶を頂いた。

七、オブザーバー退任・新オブザーバー挨拶

・堤JCC（盤谷日本人商工会議所）代表より帰任（四月二十六日（金）付）の挨拶を頂いた。

・坂本JCC（盤谷日本人商工会議所）新代表より着任（四月二十六日（金）付）の挨拶を頂いた。

八、その他報告（在タイ日本国大使館・野中領事部長）

・皇太子殿下の御即位を記念した祝賀記帳を五月一日（水）より三日（金）まで実施。

・五月六日（月）～六月七日（金）まで、イスラム教のラマダン期間となっている。スリランカではすでに爆発事件が起こっているが、テロには十分警戒頂きたい。

九、理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、伊藤、仲野、森本、田中（伊藤忠）各副会長、西村、渡辺、酒見、加藤、酒井、荻原、藤田、中田、桐生、土田、田中（郵船）、神原、石井、日時本各理事、大竹監事、野中大使館代表、室賀バンコク日本人学校校長、堤・坂本JCC（盤谷日本人商工会議所）代表、宮崎JICA（国際協力機構）所長、吉岡国際交流基金所長、小篠JETRO（日本貿易振興機構）代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウオンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局（熊本・村上）

ボラン ティア はじめの 一歩



◎特集
タイで
ボランティア：
やってみたいけど
どこで探したらいいの？
そんな声にこたえて
身近なボランティア団体を
紹介します。
新しい友に出会い
タイ社会とつながり
世界が広がる。
そんな「始まりの扉」が
ここに。

data

●活動場所・人数

月1回、クロントイスラムにある幼稚園訪問。メンバーの自宅、または喫茶店などで訪問のための準備会。約10名（準備会の場所の確保が困難なため、常時10名程と決めています）。

●活動日時

水曜9：30～12：00頃まで。第2水曜＝幼稚園訪問。第2以外の水曜＝月1～2回、訪問のための準備会。

●参加条件

特になし（現在メンバーの募集はしていません）

●使用言語 タイ語ですが、園児たちとの交流には特に言葉は必要ありません。

●情報

Facebook クロントイ幼稚園ボランティア
"スーンパッタナレポリカーンクロントイ"

●●●●●●●●●● 連絡先 ●●●●●●●●●●

✉ nishii_nk@hotmail.com (西井孝江)

クロントイ幼稚園ボランティア

毎月第2水曜日にクロントイスラムにある幼稚園を訪問、1時間半ほど園児たちとリサイクル工作をしたり、園庭で遊んだりしています。メンバーによる打ち合わせや訪問のための準備会を他の水曜日に行っています。その他、園児の母親らによる手作り品を販売するためのチャリティーバザーを年3回開催。バザーの際に、活動時の写真等を掲示したり、必要な時にはメンバーを募集しています。*次回のバザーは7月19日金曜日です。



data

●活動場所

バンコクのスラム地区、財団が運営する図書館、北タイのバヤオ県にある学生寮と山岳少数民族の村、大勢の移民労働者が暮らすサムットサコーン県マハーチャイ地区など。

●活動日時

・図書館／平日：10:00～18:00 土日：9:00～17:00
・移動図書館／事前にお問い合わせください。
・事務所での手伝い／9:00～17:00（平日のみ）

●参加条件

ボランティア活動に興味があり、子どもたちと一緒に活動していただける方。活動には個人でもグループでもご参加いただけます。

●使用言語 日本語・タイ語

●情報

http://sikkha.or.th/jp/

Sikkha Asia Foundation

連絡先

sikkhaasia@gmail.com

シーカー・アジア財団国際部（山田大貴）

シーカー・アジア財団

ボランティア活動は、内容、頻度など活動に応じて様々です。図書館活動では絵本の読み聞かせ、芸術活動、工作、語学教室など、移動図書館活動では活動の補助と写真撮影、クラフト事業では販売イベント時の手伝いや商品開発などがあります。その他にもタイ語から日本語への翻訳業務など事務所での活動もあります。興味のある活動がございましたらご相談ください。



移動図書館活動の様子。
ナコンパトムの聾学校



カンチャナブリの学校にて

data

●活動場所・人数

バンコク国立博物館 35名（2019年3月末現在）

●活動日時

ボランティアガイドの活動は毎週水・木曜 9:30～11:30頃

●参加条件

入会時に2年以上在タイ予定の女性。毎年5月に一度、新メンバーを募集しています。2019年度は、5月24日にすでに新会員募集説明会を実施しました。

●使用言語 日本語

●情報

バンコク国立博物館ボランティア・日本語ガイドグループ

連絡先

hakubutsukan.bkk@gmail.com

（坂本尚子）

バンコク国立博物館ボランティア 日本語ガイドグループ

毎週水曜日と木曜日に、バンコク国立博物館で日本語のボランティアガイドを行っています。実際にガイドをするのは、ひとり月に1～2回です。ガイドだけでなく勉強会も実施しています。入会後はまずタイの歴史を勉強します。毎年7月から11月は、宗教美術の勉強会を開催し、ガイドに活かせるよう努めています。また2年目から会の運営にも携わります。会の運営・勉強会の実施・行事の企画なども行い、やりがいのある活動です。



ガイドの様子



勉強会での発表



勉強会フィールドトリップ

data

●活動場所・人数

主にバンコク・スクムビット近郊のイベント会場やインター校で、5名～10名ほどのボランティアメンバーによって活動。

●活動日時

不定期。1～2か月に1回程度のイベント当日とその前後の企画や準備。また、自宅でのメールやSNSの管理、事務作業等（可能日のみの参加可）。

●参加条件

小さいお子さんがいる方でも、お仕事をされている方でもどなたでも可能です。

●使用言語 日本語。翻訳が可能な方はSNS等のタイ・英語の和訳をお願いすることがあります。

●情報

@ARCbookworm.jp

連絡先

japanese@alwaysreadingcaravan.org

084-713-6933（堀川）

ARC（アーク）どこでも本読み隊 バンコクサポーター

アークは2010年に全盲の本の虫である堀内佳美が設立した団体で、プラオ（チェンマイ）のコミュニティー図書館を拠点に、本に触れる機会に恵まれない人々にも平等に読書の機会を提供する移動図書館の運営や、少数民族の子どもたちのための教育支援活動を行っています。バンコクのサポートメンバーは、この活動を紹介するためのイベントや講演会、学校でのリーダソンなど、バンコクにおける活動を運営し、アークの活動を支えています。



アーク移動図書館「はるの号」の活動



リーダソンイベントでの点字紹介

data

●活動場所・人数

実行委員12人、受け入れ家族は年間50家族程。ミーティングはパーソナルコンサルタント社セミナールームにて。受け入れは各家庭で。

●活動日時

毎年11月、12月、1月、(7月)に受け入れ実施。各受け入れ前後に5回ほど集いを行っている。

●参加条件

日本人家族(ご夫婦のみでもOK)

●使用言語

日本語(タイ人学生が日本語が不得意な場合は何語でもOK)

●情報

http://homestaythailand.web.fc2.com/

ホームステイプログラム ルアムジャイ

連絡先

081-913-9850 (小田原)

ルアムジャイ

(タイ国内日本人家庭ホームステイプログラム)

タイの地方で日本語を学び、日本についてもっと知りたいと願う学生たちと、タイに住みながらタイのことを知る機会がなく、もっとタイ人と触れ合いたいと願う日本人家族とを繋げるプログラムです。2泊3日のホームステイを通じて、新しい繋がりが生まれ、それぞれ日本語を学ぶ意味やタイにいる意味を発見し、お互いにとっての「生きる力」になることを目指しています。



受け入れ家族と学生の交流会 2018年11月



ソムタムの作り方を教えてもらいました。子どもたちでも作れるよ

data

●活動場所

スクムビット・ソイ 35、Mクオーティエの向かい側のGSマンション4階C&D ルーム。

●活動日時

イベントにより異なります。

●参加条件

人のために働くことが好きな方。お子様連れでのボランティアも活躍されています。また、楽器演奏やアートなどの分野で、スラム地域等と一緒に社会貢献してくださる方も募集しています。興味が少しでもある方は、お気軽にお問い合わせください!

●使用言語 日本語

●情報

https://salonhdtemps.wixsite.com/salonhdtemps

salonhdtempbkk

連絡先

02-662-1299 089-818-0869

(加古川成子)

サロン・オ・デュ・タン (財団申請中)

夢の実現のサポート、リラックス空間の提供、メッセージ発信の場、この三つのコンセプトで活動をしています。ボランティア内容はサロン文庫窓口や管理、サロン運営や企画、WEB管理、イベントやコンサートの運営、当日お手伝いなど幅広くあります。



data

●活動場所

チェンライ県ウィアンパバオ郡ウィアン地区の暁の家。同県メースワイ郡ターコー地区のコーヒー園・保育園・山地民の村々。

●活動日時

年間を通して。平常は月曜～土曜の8:00～17:00。

●参加条件

1～2年の長期ボランティア
短期ボランティア=保育園訪問/コーヒー畑での作業等/絵本の日本語をタイ語に翻訳/コーヒー販売支援活動(※バンコクでもボランティア可能)

●使用言語 タイ語・日本語

●情報

http://www.rungarun-akatsuki.ednet.jp/

RUNG ARUN Coffee Supporter

連絡先

rungarun_akatsuki@yahoo.co.jp

089-556-1649 (中野穂積)

ルンアルン(暁)プロジェクト

山地民への教育支援として暁の家での職業訓練、高校生、大学生への奨学金、保育園支援。持続型農業・環境への支援として有機栽培(コーヒー・茶・アボカド等)、水源の森を広げるための植樹活動、日本人支援者、学生との交流活動等。



日本からの大学生と奨学生の交流会

ラフの村人のコーヒー畑でボランティア作業する日本の学生さん↓



山の保育園を訪問した日本の学生さんたち

data

●活動場所・人数

バンコク 15人(2019年 4月現在)

●活動日時

主に平日の日中

●参加条件

特になし

●使用言語 日本語


●情報

 NADETHAI <https://m.facebook.com/Nadethai>

 虹の学校 (RainbowSchool)

●●●●●●●●●● 連絡先 ●●●●●●●●●●

 nadethai.japan@gmail.com

 081-810-0046(吉澤)

ヤマトナデシコ in Thailand (NADETHAI)

私たちは2011年3月、日本での震災に続き10月にタイの大洪水があった時に発足した日本人女性を中心となったボランティアグループです。タイと日本の災害孤児支援に加え、現在は主にタイとミャンマーの国境近くにある学校兼児童養護施設「虹の学校」を支援しています。主な活動内容としては、古着や余り布で作った布草履、布ナプキンを製作販売したり、布草履のワークショップを開催しています。



左から、モステラスさんでの布草履ワークショップ、チャリティー販売活動、虹の学校の子どもたち

data

●活動場所

ワット・アルン・ラーチャワラーラーム (暁の寺)
セクション6

●活動日時

火曜～木曜 … 17:00-19:00

土曜 …………… 9:00-12:00


日曜 …………… 13:00-16:00


●参加条件

英語や日本語、おりがみなど日本文化を教えてください
るボランティアを募集しています。

●使用言語 タイ語・英語

●●●●●●●●●● 連絡先 ●●●●●●●●●●

 chalotte160284@gmail.com

 086-355-9302

(Miss Mayuree Kojirapan)

Wat Arun Community Learning Center

貧困家庭の子ども及び青少年の教育支援を多角的に行っています。おもなプロジェクトの一つが、高卒の女子学生を寄宿生として受け入れ、大学の看護学科で1年間学ぶ機会を与え、准看護師の資格取得後は病院等への就職支援を行う無償の奨学金制度です。詳細は当センターの特集(p4)をご参照ください。



左から、今年の看護学校奨学校(制服の女子生徒)、子どもたちのための英語クラス

data

●活動場所・人数

ノンタブリー県バクレット (バンコクから車で30分)。
人数は6～8名。

●活動日時

月曜～金曜

9:00～11:30 13:00～15:30

*ご都合に合わせてお問い合わせください。

●参加条件


特になし

●使用言語 日本語・タイ語・英語

スタッフや子どもたちはタイ語ですが、子どもたちとの交流に言語は問題ありません。

●●●●●●●●●● 連絡先 ●●●●●●●●●●

 bkkyuk@hotmail.co.jp

 081-458-7876 (日本人担当者)

バクレット・ベビーホーム

0～6歳くらいまでの子どもたち約300人が暮らす孤児院で、子どもたちにミルクや食事をあげたり、お風呂に入れたり、一緒に遊んだりなどボランティア活動を行っています。「子どもたちとの触れ合いを通して、自分自身もかけがえのない時間を感じられる」と参加された方は言います。日本ではなかなかできない貴重な経験をさせてもらっています。みなさんのご参加をお待ちしています。





わんぱくミーティング

未就園児向けの様々なイベントの企画運営、双子の親子向けのさくらんぼミーティング、バンコクでの離乳食情報の提供、幼稚園案内の発行など、幅広く活動しています。活動頻度や内容は、わんぱくミーティングのページをご覧ください。親子で一緒に楽しめるボランティア活動です。

data

- 活動場所 日本人会別館(さくらんぼ:サミティベート病院)
 - 活動日時
 - ・わんぱくミーティング=月1回
 - ・さくらんぼミーティング=不定期 (Facebookで開催日をお知らせ)
 - ・離乳食ミーティング=奇数月1回 (木曜)
 - ・スタッフミーティング=月1回
 - ・クリスマス会・夏祭り=それぞれ年1回
 - 参加条件 現在募集中です。
 - 使用言語 日本語
 - 情報 @bkkwanpaku
- 連絡先
- ✉ bkkwanpaku@yahoo.co.jp (離乳食: bkkbabyfood@yahoo.co.jp)



キッズルーム

2017年に発足したグループで、まだまだ手探りで活動中！ 現在は、キッズルームの管理、イベントの調整が主なお仕事です。スタッフ会議が月1回程度、イベントのアテンドは可能な日時のみ、他は自宅でPCやLINEを使ってできる内容です。色々な人に出会いたい、色々なことを試したい、新しいグループを一緒に作っていききたい...そんな方にぴったりです。

data

- 活動場所 日本人会別館
 - 活動日時
 - スタッフ会議が月1回程度、イベントのアテンドは可能な日時のみ、他は自宅でPCやLINEを使ってできる内容です。
 - 参加条件 現在募集中です。
 - 使用言語 日本語
- 連絡先
- ✉ sukusukubkk@gmail.com

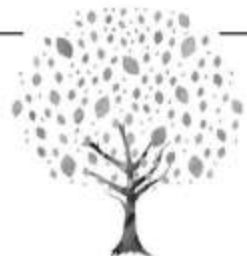


おっぱいミーティング

助産師さん・看護師さんはもちろんですが、ご興味のある方ならどなたでも大歓迎！ 妊婦さんや授乳婦さんとのふれあいは、なんだか優しい気持ちになれる幸せなひとときです。是非、見学にお越しください。

data

- 活動場所 サミティベート病院
 - 活動日時
 - 月1回(第3火曜) 3時間程度
 - (※4月、8月はお休み)
 - 参加条件 現在募集中です。
 - 使用言語 日本語
- 連絡先
- ✉ opm_bkk@yahoo.co.jp



すくすくだより編集部

会報誌『すくすくだより』の企画・編集を担当しています。活動頻度は月1~2回(水・金)約3時間。自宅でのPC作業があります。取材も楽しく、皆で作上げた達成感や満足感もあります。また、「すくすくだより」の各種投稿もお待ちしております！

data

- 活動場所 日本人会別館
 - 活動日時
 - 偶数月の第1金曜に座談会、奇数月の第1金曜と第3水曜に打ち合わせを行なっています。各回、9時半~12時、途中退出可能。その他に自宅でのPC作業(エクセル、ワード)があります。
 - 参加条件 現在募集中です。
 - 使用言語 日本語
 - 情報 @sukusukudayoribkk
- 連絡先
- ✉ sukusukudayori@yahoo.co.jp



助産師さん・看護師さんはもちろんですが、ご興味のある方ならどなたでも大歓迎！ 活動頻度は月1回(奇数月:母親教室/偶数月:両親学級)3時間程度。あなたの可能な時間だけのお手伝いがかまいません。また、タイでご出産された「母親体験談」「父親体験談」の話し手さんも随時募集中です。少しでも興味が湧いたら、まずはお気軽にお問い合わせください。

data

- 活動場所 サミティベート病院
 - 活動日時
 - 月1回(奇数月:母親教室/偶数月:両親学級) 3時間程度
 - 参加条件 現在募集中です。
 - 使用言語 日本語
- 連絡先
- ✉ syussan.meeting@gmail.com



日本人会のボランティア



別館一般図書館

月に2回程度の3時間、スクムビット別館の図書館内カウンターで貸出・返却手続きのお手伝いしていただいています。年4回開催の図書ボランティア会議では図書館運営や新規購入書籍の選定についてご意見をいただくことも。1万3000冊の本に囲まれて、読書をしながらボランティア。読書好きにはたまらない環境です。月刊誌も置いています。

data

- 活動場所 スクムビット別館内の一般図書館
- 活動日時
月曜～土曜 9:30～12:30 または12:30～15:30
ご都合のつく日程で月に数回担当
- 参加条件 特になし(高校生については要相談)
- 使用言語 日本語

連絡先

☎ 02-662-4948 (日本人会別館)
✉ annex@jat.or.th

英検ボランティア

申込受付：英検受験の申込受付。申込書のチェックや受験料受領、資料配布等。お子様が英検を受験される保護者の方など、ぜひお手伝いください。試験監督：問題の配布・回収、時間内の見まわり、試験終了後の志願票記載事項の記入漏れ等の確認。受験者の方々が気持ちよく受験できるよう、監督という立場で見守っていただける方。特にお子様が英検受験中にお手伝いをしていただける方を募集中です。

data

- 活動場所・人数 申込受付＝スクムビット別館・15名
試験監督＝バンコク日本人学校・約30名
- 活動日時
申込受付＝英検申込受付日(年3回)約5時間
試験監督＝英検一次試験日(年3回)約7時間
- 参加条件 19歳以上60歳くらいまで
- 使用言語 日本語

連絡先

☎ 02-236-1201 (日本人会本館)
✉ info@jat.or.th

もちつき大会

日本人会の恒例行事「もちつき大会」。約40Kgのもち米を朝8時から蒸して、ついて、参加者にふるまいます。餅つき経験者のもとより、興味のある方、お時間のある方、飛び入り参加も大歓迎。学生ボランティアにはボランティア証明書を発行いたします。

data

- 活動場所・人数 スクムビット別館裏側のCiti Resort Annex中庭つき手・返し手・丸めボランティア約30名
- 活動日時
毎年2月上旬の土曜または日曜に開催。所要時間は半日(5時間程度)。
- 参加条件 高校生以上
- 使用言語 日本語

連絡先

☎ 02-236-1201 (日本人会本館)
✉ info@jat.or.th

バンコク子ども図書館

子どもたちのために！自分磨きのためにも！たくさん本に触れる機会を作りませんか。バンコク子ども図書館では、厳選された良質の本を約1万冊取り揃えております。毎月変わる手作りのディスプレイが飾られた温かい雰囲気の中、季節の本、新着本、おすすめ本など、本を手にする喜びを、運営のお手伝いをしながら一緒に感じませんか。

data

- 活動場所 スクムビット別館内の子ども図書館
- 活動日時
カウンター当番＝月2回～(火曜・水曜・金曜・土曜10:00～16:00)
※その他グループ別の活動もあります。
- 参加条件 高校生以上(高校生については人数等制限あり。要問合せ)
- 使用言語 日本語
- 情報 @kodomotoshou

連絡先

☎ 02-662-4950 (別館子ども図書館)

歯科・小児科相談会

JOMF(海外邦人医療基金)のご協力により年に1回、日本から歯科医・小児科医をお招きして行われる講演会、個別相談会。ボランティアスタッフには主に相談会の運営補助スタッフとして、相談会開催までの事前準備と当日の受付や案内などをお願いしています。専門的な知識や経験は必要ありません。お子様連れの方や、当日のみのボランティアも大歓迎。

data

- 活動場所・人数 事前準備＝スクムビット別館会議室、当日＝サミティベート病院。ボランティア数は例年約10名。
- 活動日時
事前準備＝1回2時間/月(毎年9月～1月)
当日＝3日間(2月上旬の金曜・土曜・日曜)
- 参加条件 特になし
- 使用言語 日本語

連絡先

☎ 02-236-1201 (日本人会本館)
✉ info@jat.or.th

チャリティーバザー実行委員会

チャリティーバザーの商品の値付けや梱包等の事前準備や、当日の販売・金額集計等バザー当日は、お客様の誘導等がありますので、男性も大歓迎です！

data

- 活動場所・人数 日本人会本館・実行委員10名弱。
- 活動日時
バザーの1ヶ月程前からの準備(平日週3回程度、1日約3時間)
バザー当日(約6時間)
- 参加条件 特になし(高校生については要相談)
- 使用言語 日本語

連絡先

☎ 02-236-1201 (日本人会本館)
✉ info@jat.or.th



メナム句会 二〇一九年四月句会

四月六日(土) 十五時半〜十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼海暑しゅくしよ ▼桜漬さくらづけ(桜湯) ▼雲雀うずはな

／当季雑詠 (投句 五句)

◆今月のエッセイと自選二句(順不同)

私は平成元年生まれです。書類などに和暦を記入する時、そこに数字ではなく「元」という漢字を書けることにちよつとした優越感を感じながら生きてきました(笑)。

平成の時代が終わり、令和の時代が始まります。新しい時代を歓迎しつつ一抹の寂しさを感じます。(真之介)

蒸暑しタイはテントの投票所 岩田真之介

花冷の中を令和の名の生まれ

桜漬け日に一輪の余生かな 浮田 恒夫

将棋指す子等に海暑の滴しづくかな

春眠や老をいたはる心地よさ 大口 堂遊

西行忌大先達せんだつの夢を追ふ

里山に一声高き初雲雀 大口乃り子

タイ桜祖国の花に重ねみて

初雲雀落下する先麦畑 大竹 茜子

桜湯にうつる姿は染井吉野

せつかくの乾いた道に雪が積む 嵯峨 春野
道に雪少し溶けてはくりかえし

初雲雀令和の空へ一直線 堀井 京子
駅めざしあと数分の海暑かな

囀さえずりは那須を賑わす雲雀かな 山田 誠
桜湯と意味を問う子に母の笑み

国籍も年齢としも不問の海暑来る 山本 良子
姉忙し釘煮いかなご煮て贈る

ネギ坊主前にならえと並んでる 藍原 光恵
桜湯を口に含みて何思う

桜湯のしづかな愛のひらきけり イーブン美奈子
この街に帰る場所なき雲雀かな

◆句会予定

五月句会 五月十一日(土) 十七時〜

▼場所・日本人会本館会議室

▼兼題・火焰樹(かえんじゆ)、蜂、卯月

六月句会 六月八日(土)、本館会議室

◆連絡先

幹事 イーブン美奈子 〇九〇―九七〇―二二五六

minakobar@gmail.com

☆体験ご希望の方は幹事まで。初心者大歓迎です。



『カラフル』作/新井洋行
 『ちちんばいばい』作/ささがわいさむ 絵/天明幸子
 『あかですよ あおですよ』作/かこさとし
 『二二、まいごになる』作/アニタ・ローベル 訳/まつかわまゆみ
 『きみはライオン!』作/ユ・テウン 訳/竹下文子
 『あしたプールだがんばるぞ』作/寺村輝夫 絵/いもとようこ



『ノンビリすいぞくかん』作・絵/長新太
 『暗号クラブ 1.ガイコツ屋敷と秘密のカギ』
 作/ペニー・ワーナー 絵/ヒョーゴノスケ 訳/番由美子
 『暗号クラブ 2.ゆうれい灯台ツアー』
 作/ペニー・ワーナー 絵/ヒョーゴノスケ 訳/番由美子



『ぼくの鳥の巣絵日記』
 作/鈴木まもる



★開館日は、火・水・金・土の10～16時です。(日本人会休館日は閉館。)
 ★バンコク子ども図書館 ☎02-662-4950
 ★詳しい情報は、www.facebook.com/kodomotosho をご覧ください。



デジタル

優待店情報 HPに掲載中！新しく見やすくなりました！

日本人会優待店へGO!
 会員証を提示するとお得なサービスが
 受けられます!

- 例えば、...
- ・レストラン飲食代10%引き
 - ・ビール1杯無料
 - ・デザートサービス
 - ・マッサージ10%引き
- などなど
 ※詳細は各店舗にご確認ください!



現在ホームページに
 掲載中!
www.jat.or.th/?page_id=55
 優待店情報 QRコード

2019年5月からの新規優待店紹介

うなきち UNAKICHI	会計金額より5%割引	スクンビット55 ニッコーホテル3FL	TEL:098-104-0010
カラオケまねきねこ	室料より10%割引	スクンビット63 ドンキモール4FL	TEL:02-301-0905
Cafe & Magic Bar LEGEND CASTLE	会計金額より10%割引 (クレジットカードの場合5%割引)	スクンビット63 ドンキモール4FL	TEL:02-120-4252

優待店加盟店も募集中です!! 問合せ先: info@jat.or.th

【婦人部】

健幸料理講習会

野菜ソムリエの青澤直子氏を講師に迎え、タイ野菜の種類やレシピの紹介、素材の試食を含めた講習会を開催しました。

岡本美奈子



講師の青澤直子氏



1月22日火曜日、バンコクで健幸料理の店「SALADEE」を経営、野菜ソムリエプロ&雑穀エキスパート、アスリートフードマイスター2級、ベジフルビューティセルフアードバイザー等々野菜のことなら何でも来い！の青澤直子氏を講師に迎え、タイ野菜の種類やレシピの紹介、素材の試食を含めた講習会が45名の参加で開催されました。

まずは食の安全についてのお話です。農薬や添加物の発がん性物質が云々と神経質になる前に、ご自身の日常生活を見直すべきです！ときっぱり。自分の舌を信じ、味覚の向上を目指せば、おのずと道は開ける、とおっしゃる。うーん。深い。例えば、ピリツとするような舌触りは野菜の毒、その毒は菜にもなる！確かに。

次にタイ野菜の日本名、英名、中国名、特徴、調理法の資料を見ながらわかりやすく解説していただきました。試食も今回の講座の人気の秘密で、1人ずつ個別パックされ、各テーブルに配置されました。

パイヤリーフを煮出したお茶は、ほろ苦く、デトックスの王様と言われるにふさわしい味

でした。

試食の紹介。①アマランサス（パツコム、タイスピナッチ）をゆでたもの。②ひまわりスプラウト（トンオーンターントワ）を生で食べる。③ココヤシの新芽（ヨートマプラオ）は生で食べる、土佐煮、あえ物と3種類の食べ方を紹介していただきました。タケノコ、レンコンの代わりの和食の食材として活躍しそうです。

先生のハキハキしたお声にうなずきながらメモを取られる方の姿も多く見受けられました。講習会の後にアンケートを取りましたところ、タイの野菜を知りたい機会になった、市場にもデビューしたい、切り方や味付けを変えることで料理に変化を付ける大切さを感じた等々、大好評の講習会となりました。試食の用意やその他の準備に、野菜ソムリエバンコクの皆様にもご協力いただきましたことを、この場を借りましてお礼申し上げます。

婦人部ではこの先も皆様に喜んでいただける講座や催しを企画していきます。ぜひご参加ください。

スプリングコンサート

3月14日(木)、ヤマハミュージックホールで婦人部主催のスプリングコンサートをを行いました。



左から加藤尚子氏、小室佐和子氏、松島寛氏

日本フルート協会会員で日本やバンコクで指導者として活躍中のフルート奏者小室佐和子氏、マヒドン大学の音楽学部専任講師でタイ・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者松島寛氏、ピーターソンピアノノギヤラリーで後進の指導にあたる内楽奏者としてご活躍中のピアノ奏者加藤尚子氏の3名をお迎えし、午後のひとときを過ごしました。

プログラムはゲオルク・フィリップ・テレマンのトリオ・ソナタから始まり、ピアノの通奏低音の響きにぴったり息のあつた2本のフルートで奏でられる心地よいメロディーが会場内に鳴り響きます。

流れるような旋律をテーマに美しい響きのフリードリヒ・クラーウのトリオコンチェルトの後、休憩を挟んで、ゲイリー・シヨッカーの「遙かなる冒険」の頃には、寒いくらいキンキンに冷えた会場内を、あわせることとの難しさを微塵も感じさせない奏者の息がぴったりの情熱溢れる演奏に、聴衆が息を呑みました。

松島氏の安定感のある素晴らしい音色と圧巻のテクニックによるヒューゴ・アルヴェーンのソロ曲の後、最後は2本のフルートとピアノで、フランツ・ドップラー、カール・ドップラー兄弟の作曲による「ハンガリアンファンタジー」。踊るようなリズムに華やかな旋律で盛り上がりました。

演目は全て終わりましたが、会場内の鳴り止まない拍手に添えてアンコール曲も披露していただきました。

古典から現代まで様々な時代の音楽で構成されていたプログラムにあって、という間に時が過ぎ、小学生からシニア世代までの幅広い年齢層の方々が、フルート2本とピアノの奏でる美しい音色と圧巻のテクニックを堪能しました。

会場にお越しの皆さんには、演奏会終了後、用意したお茶と美味しいクッキーをお楽しみいただきました。

婦人部ではこれからも様々なイベントを企画し、多くの会員の方々のご応募、ご参加をお待ちしております。

〔文化部〕クルンテープ写真倶楽部

中田 武

第22回クルンテープ写真倶楽部展示会

テーマは「思い出」。旅先の思い出、故郷の思い出、イベントの思い出などを表現した写真を展示しました。



展示会会場



第22回写真展示会のメンバー

3月23日(土)から30日(土)まで、パーソンネル コンサルタント ギャラリーで「思い出」をテーマにした写真展を開催しました。

思い出は心に残るドラマ、旅先の思い出、故郷の思い出、イベントの思い出などを表現した写真を展示しました。

今回は、展示した写真のタイトル、撮影条件、撮影意図などの説明冊子も準備したので、来場者の方には評判が良かったようです。

写真展の会を重ねるたびにメンバーの写真は上達しています。そして、沢山の方にご来場いただきました。展示した写真をスマホに収める人、時間をかけて鑑賞される方、また、うれしいことに私たちの写真倶楽部参加に興味を示していただいた方もありました。

次回の展示会は半年後を予定しています。ご興味のある方は、文末のアドレスで検索してください。

<https://bkkphotoclub.com/>
<http://www.facebook.com/groups/photobkk>



①日本人移民之碑 ②日本人納骨堂堂守の小川師に読経していただき祈りを捧げた ③ケンコイ寺の僧侶に寄進 ④第2次世界大戦中、日本軍の基地と誤認した連合軍機が爆弾を投下したことによって亡くなったタイの犠牲者の慰霊碑 ⑤法要に参加された皆様と日本人移民之碑の前で

【事業部】

ケンコイ寺にて 日本人移民之碑法要を開催

明治時代にタイに渡った移民を祀る、サラブリー県ケンコイ寺境内の「日本人移民之碑」。4月2日(火)に法要を執り行ないました。

タイ国日本人会は昭和41年(1966年)、にバンコクより北北東約100キロのサラブリー県ケンコイ市のケンコイ寺境内に「日本人移民之碑」を建立し、法要を執り行っておりま

す。今年、4月2日(火)に行いました。

1895年(明治28年)に山口県より農業移民としてタイに渡った32名の第1次タイ移民は、現在のルンピニ公園の辺りに開墾しましたが、窮地に陥り、東北タイにあるブカヌンの鉱山やコーラートに至る鉄道建設の工事に人夫として従事するも、マラリアなどに侵され亡くなられた悲しい歴史があります。

当日は暑い中、日本人納骨堂の小川堂守に読経いただき、神原事業部長、小野名誉会員、

日高名誉会員はじめ、約15名以上の会員の皆様と共に手を合わせ、慰霊碑に祈りを捧げました。



写真：瀬戸正夫、ムシカシントン小河修子、日本人会事務局

タイ国日本人会 ゴルフ部 第708回月例会成績

日時 2019年4月21日(日) 場所 ラムレッカC.C.

参加人数名 47名(Aクラス26名 Bクラス20名 査定1名)

Aクラス (平均スコア 89.2)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	相場 寛	44	39	83	11	72	
2	服部 春樹	41	37	78	6	72	
3	渡邊 信二	38	39	77	4	73	
4	伊藤 弘章	43	39	82	7	75	
5	大橋 智樹	43	41	84	9	75	

Bクラス (平均スコア 99.1)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	古原 充	44	41	85	13	72	
2	窪田 洋之	47	45	92	18	74	
3	河野 豊	48	42	90	15	75	
4	城石 俊久	47	43	90	14	76	
5	岩村 将成	46	47	93	17	76	

査定ラウンド4月度は1名でした。

名前	OUT	IN	GRS	提出平均 GRS	提出推定 HC	新HC	新クラス
平野 慎也	39	42	81	80.83	HC8-10	HC8	A

2018年1月より月例会の会場はラムレッカC.C.に変更になりました。

- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」ゴルフ部月例会で体験ラウンドに参加してみませんか！
ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。golfoysaku@hotmail.com 062-709-0792 迄
- 2015年7月例会よりハンデによるクラス分けが変更になりました。
ハンデ12まで→Aクラス ハンデ13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にラムレッカC.C.にて競技会を行っております。
A・B各クラスの優勝者には Srixon Sports(Thailand) Co., Ltd.様よりボール1ダースを、
また、日本食レストラン「和食“庵寺”様より1,000円分のお食事券をご提供いただいております。
ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ (<http://www.jat-golf.org/>) で、月例会の成績、入部手続等々がご覧になれます。

発行 2019年6月1日
 編集人 富永 康行
 発行人 タイ国日本人会
 印刷・製本 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.
 発行所 Japanese Association in Thailand
 1stFL. Sathorn Thani Bldg. II
 92/2 North Sathorn Rd., Bangkok
 10500 Thailand
 Tel. 0-2236-1201
 Fax. 0-2236-1131
 E-mail : info@jat.or.th
 www.jat.or.th

編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
 レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

〈非売品〉

落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。

禁 無断転載

【編集後記】

ひさしぶりに銀座で友人と食事した。分かってはいたが、外国人観光客、とりわけ中国人の多さに改めてびっくりした。タイ人も負けていない。食事したしゃぶしゃぶ屋で、隣のテーブルから聞こえてきたのは「アロクイ」。楽しそうなタイ人家族だった。帰宅する地下鉄の車内。隣から心地良い外国語が聞こえてくる。タイ人カップルが地図を見ながら、ホテルへの行き方を話していた。タイ人観光客が増えたのは間違いない。しかし、短時間に連続してタイ語を耳にすると、日本に一時帰国中もタイが恋しいのかなあと思ったりもする。

H. O.



連載 70

ラーマーテイボデイー2世の宮廷(5)

レヌカー・M

● 不明のこと

今年のタイの暑季は、ことのほか暑い。1月から降雨がほとんどなかったせいか……マンゴリー・シャワーもなかったのですよ……大地の熱がそのまま、反射して、眼がくらくらする。と、前置きをおいて、前号に書いた文章のあいまいさを訂正させていたきたい。

17世紀に記された王朝年代記に16世紀のタイ仏教の姿が明瞭に描かれていないとして、著者は、「プラ・シーサン・ペット仏は、南伝大藏経のどの経文にもとづいているのであろう」と書いた。

南伝大藏経は、テーラヴァダ(長老派) 仏教の聖典で、紀元前6世紀の釈尊の時代に師の警戒に接した弟子たちが口で伝えた経・律・法の集成で、紀元2世紀にスリランカで翻字されたとされている。

大藏経内の仏伝や本生話など

に由来する図像の仏像は多々ある。たとえば、パー・レーライの森で象と猿からサトウキビと蜂蜜の布施を受ける図像の仏像については、本連載24「パグアの世界」でも記した。

しかし、信仰も時代によって変わり、新要素を獲得して、新時代の人々の心を捉えなければならぬ。本連載43「シヴァ信仰の変遷」で、インドはエローラ石窟第16石窟カイラーサと第24石窟ラーメーシュヴァアラの石窟レリーフを説明しながら、シヴァ信仰の変遷について、少し触れた。シヴァ教の新しい聖典は翻字され、読むことができる。それを読むことにより、シヴァ教徒でなくても、シヴァ神の踊りのふりの意味がわかる。

南伝仏教においても、そんな変遷があったらうに、私たちにそれを知るすべがない。読むべきテキストがない。何を讀んだらよいか、分からない。

他力本願の著者は、石井米雄

先生を思った。あの先生にうかがったら、シーサンペット仏を知るためには何を讀んだらよいか、教えて下さったろう。惜しむらくは、そんなチャンスがあった頃には、著者はまだ全てに浅く、そんな疑問も湧いていなかったことだ。少し分かるようになったって、自分の無知を覚り、深淵に立って、先生にうかがいたいなあと思っても、仕方のないことである。

● 分かっていること

ラーマーテイボデイー2世の治世は長かった。1491年から1529年までであるから、およそ38年の長きにわたっている。そのわりには、王朝年代記での記載は短い。シーサンペット寺院と仏像建造を一つの山とする、それ以外には、たいした事件は記されていない。

王朝年代記プラサート版はもとより、チャバプ・ヨーのダイ

ジェスト版であるが、それにしても記載が少ない。後に他版の王朝年代記も使うことになるが、それもたいしたことない。前号で予告したように、これからは「分かっていること」を書く。以外の証拠を使うことになる。アユタヤがアンダマン海側に獲得していたというか、使用していた港について、書く。まず、マラッカについて書こう。

● アユタヤとマラッカ

マラッカ Melaka は、マレー半島の町で、マラッカ海峡に向かつて、河口を開いたマラッカ川のほとりに位置する。12世紀末にジャヴァから移住したマジャパヒト王家の王子が開いた港市国家である。当初はヒンドゥー教を信奉していた王家であったが、重なるシャムの攻撃から港を守るため、イスラムに改宗した。



Malacca at the beginning of the 18th century, from Francis Valentijn, *Oud en Nieuw Oost-Indien*, 1726.
 (From Gibson-Hill, C.A., 'The Fortification of Bukit China, Malacca', in *JMBRAS*, vol. 29, pt. 3 (1956), facing p. 157)

15世紀初に、明の永楽帝の命で「西洋下り」を敢行した鄭和の艦隊の来訪を数回受けた。本連載32、33「鄭和の宝船」(1) (2)をご参照ありたい。

鄭和の船がマラッカに寄港したのは、宗主国シヤムの重臣に耐えかねたマラッカの要請を受けてとされている。シヤムは一応アユタヤーとなっているが、その実はナコン・シー・タマラートではなかったかという説もある。

●ポルトガルのマラッカ攻撃

ヴァスコ・ダ・ガマの第1次航海時にすでに「ポルトガルの海」の港として、野心家たちの視界に入っていたマラッカの守りは堅かった。

アジアの港市国家を形成する多種民族商人コミュニティについては既述したが、マラッカの商人たちは決して統一はされていない。その多岐他出性によつて、港市は活気に満ちていた。王家も彼らに多分に商いの自由を与えていた。

1408、1409と2回にわたるポルトガルのマラッカ襲撃は成功しなかった。1410年、ゴア獲得が成功すると、翌年に時のインド提督アルブケルケはマラッカを再攻撃する。

この叙述に関しては、アルブ

ケルケのマラッカ攻撃に参加した同提督の非嫡男ブラ・ドウ・アルブケルケの手記を資料として利用する。歴史資料として、同時代者の証言が重要視されるようになったのは、この30年であるが、17世紀に記された資料から15、16世紀のアユタヤーを再構築する苦しさや無理を実感した著者としては、ブラ・ドウ・アルブケルケの資料を歓迎する。

しかし、問題は月日の記入がないことである。しかたがないが：

アルブケルケ総督はマラッカ攻撃を決意すると、まず大きなジャンクを用意させた。この船でマラッカ川を遡り、港町の中心の橋上にマラッカ王が築いたバリケード前まで行く。そして、船上から眼下のバリケードを攻撃するという計画であった。しかし、マラッカ港前の砂州は浅い。ジャンクは橋まで行かないうちに、浅瀬に乗り上げてしまった。次にもう少し小さな船を送ったが、それも橋まで至らないで、乗り上げた。

困惑思案中のアルブケルケ提督に中国人船長が近づいた。マラッカの宗主国アユタヤーへポルトガル使節を送ろうと待機させていた船である。もう出帆するのだ。

キッズルーム

● えいごで遊ぼう！

英語の絵本にも興味津々！ABCの歌のダンスもとっても上手に踊れました。お子さんもママも笑顔いっぱいの時間を過ごしました。…………… 3月14日(木)

投稿/藤野玲華



● はみがきレッスン

歯科衛生士さんによる、はみがきレッスン。虫歯になりやすい所のお勉強や、歯の生えている子は、お口の中のチェックをして個別にアドバイスをしたり、お母さんたちの疑問に答えて和気あいあいとしたレッスンでした。

…………… 3月26日(火)

投稿/稲垣 優



● 出張似顔絵たとたと

毎月恒例の大人気のイベントです。お子さまの似顔絵はワイバージョン、日本とタイの国旗を持ったバージョンなど、可愛くアレンジして描いてもらえます♪ 妊婦さんも描いていただけますよ。ぜひ、遊びにいらしてください♪ (要予約)…………… 3月29日(金)

投稿/田際玲子



● くるくるへびさん製作

キッズルームで行われた「くるくるへびさん製作」。告知をしなかったのが少人数ではありましたが、遊びに来てくれたお子さんたちが一生懸命小さな手で紙皿にお絵かきしてくれました。完成したへびさんを動かしたり、お散歩させたりして賑わいました。…… 4月2日(火)

投稿/井上 愛



出産準備教室の 「母親教室」「両親学級」

日程など詳細についてはホームページをご覧ください
<https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>

すくすく会のホームページ

詳細・お申し込みはこちらから
<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>



おっぱいミーティング

妊婦さんには授乳についての講義を、産後のママさんには育児についての様々な悩みや疑問を、スタッフの体験談を交え座談会形式で行っています。基本的に、毎月第3火曜日に、サミティベート病院で開催。

● 今後の予定

6月18日(火) 7月18日(木) ※第3火曜日が祝日のため木曜日開催 9月17日(火)

Look



妊婦さんは皆さんなかよく勉強していますよ〜♪

わんぱくミーティング

● 離乳食ミーティング

17名の方のご参加がありました。タイでの離乳食の進め方について、スタッフの経験談を交えてお話ししました。参加者のみなさんからは、タイで購入できる食材やベビーフードの情報が聞けてよかったというコメントをいただきました。…………… 3月14日(木)

投稿/藤井智子



■ 主婦ライター募集!

すくすくだより編集部では、一緒にすくすくだよりを作ってくれる仲間を募集しています! 「バンコクすくすく会」はタイ国日本人会の活動の一環として、バンコクでの出産・子育てのサポートをすべく主婦ボランティアによって運営されています。すくすく会員にお届けする情報誌『すくすくだより』を作るために編集部員は新しいことに色々挑戦し、情報収集をしています。来タイ1週間! 妊婦さん! 子どもがまだ1ヶ月! などどんな方でも大歓迎です。ぜひ一度見学に来てください。スタッフ特典として、すくすく会年会費免除の他に慰労会もありますよ!

■ 次号のお知らせ

8月号 (No. 209) は「バンコク育児用品(仮)」。タイで揃う育児用品は? 一時帰国で何を買って来るべき? など小さなお子さんを持つママだけでなく、妊娠中の方も必読です! 子育てコーチングでお馴染みのひろっしゅコーチこと山崎洋実さんのコラムも好評連載中です!

■ 編集部遊びに来ませんか?

6月7日(金)はおしゃべりサロン「テーマ: 大人のヒヤリハット」を行います。「こんな経験したことある!」という体験談を話したい方、聞きたい方、大歓迎! 7月5日(金)は編集会議です。いずれも日本人会別館で9:30から。興味を持たれた方は、sukusukudayori@yahoo.co.jpまで。おしゃべりサロンの参加申込は <https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai/zadankai> から可能です。

投稿/平手由香里



3月20日に4月号「タイ料理デリバリー食べ比べ」の入稿作業を行いました。これを読めばお気に入りのタイ料理が見つかるはず! 『すくすくだより』はどなたでも日本人会別館で購入可能です





カラオケ まねきねこ

予約:(66) 02-301-0905

最大30人で使える
ルームもあります
す、団体で使うとお
得です。



KARAOKE
カラオケ
まねきねこ
MANEKINEKO

時間	4名	5名	6名
11:00 - 18:00	140	100	80
18:01 - 23:00	240	180	140
23:01 - 27:00	260	200	160

160 17:00-18:00
260 18:01-23:00
300 23:01-27:00

※ 18:00 - 23:00 まで飲み放題・おつまみサービスあり
※ 23:00 - 27:00 まで飲み放題・おつまみサービスあり
※ 27:00 - 翌朝00:00 まで飲み放題・おつまみサービスあり

Plus 39 THB from Fri 14:01 - Sun 22:00 Last check in 30:00
Includes before holiday 14:01 - holidays 22:00 Last check in 30:00

Facebook: Karaoke Manekineko Thailand
Instagram: @manekinekoth
Line: @manekinekoth

18種類のドリンクと日本製のソフトクリームが食べ放題です。また、日本のおいしい食べ物もご用意しています。



Music Makes You Happy

開店時にご迷惑おかけしましたが、操作性、曲数大幅に向上しました。再来店お願いします!

* ドンキモール4階、午前11時から深夜3時まで営業中です。